

令和8年5月から 気象の警報などが 大きく変わります



国土交通省水管理・国土保全局と気象庁は
令和8年5月29日(金)から
新たな防災気象情報の運用を開始します。



	河川氾濫 1級河川などの 大河川の氾濫	大雨 低地の浸水や 大河川以外の氾濫	土砂災害 急傾斜地の がけ崩れや土石流	高潮 海水面上昇や波の 打ち上げによる浸水
警戒レベル 5相当	レベル5 氾濫特別警報	レベル5 大雨特別警報	レベル5 土砂災害特別警報	レベル5 高潮特別警報
(警戒レベル4までに危険な場所から必ず避難!)				
警戒レベル 4相当	レベル4 氾濫危険警報	レベル4 大雨危険警報	レベル4 土砂災害危険警報	レベル4 高潮危険警報
警戒レベル 3相当	レベル3 氾濫警報	レベル3 大雨警報	レベル3 土砂災害警報	レベル3 高潮警報
警戒レベル 2	レベル2 氾濫注意報	レベル2 大雨注意報	レベル2 土砂災害注意報	レベル2 高潮注意報
警戒レベル 1	早期注意情報 (今後気象状況悪化のおそれを伝える情報)			



警報・注意報の情報名に
「レベル」を付記します

発表される警報・注意報の名称に「レベル」を付記します。避難行動と直結するレベルがすぐわかり、避難判断の目安が明確になります。

変更例

旧「大雨警報」→ 新「レベル3大雨警報」



「警戒レベル4相当」の情報は
「危険警報」として発表します

危険な場所から避難が必要な状況であるレベル4相当の情報を「危険警報」として発表します。

変更例

旧「土砂災害警戒情報」→
新「レベル4土砂災害危険警報」

気象庁ホームページに設けた特設ページでは、新たな防災気象情報に関するさまざまな資料を掲載しています。



長崎地方気象台



線状降水帯の発生などは
「気象防災速報」として発表します

極端な現象は新たに「気象防災速報」として発表します。

変更例

旧「顕著な大雨に関する気象情報」→
新「気象防災速報(線状降水帯発生)」
旧「記録的短時間大雨情報」→
新「気象防災速報(記録的短時間大雨)」

避難のタイミングは レベルで判断



災害が起きる前に何をすべきかレベルごとにチェック!

👉 避難するタイミングは「レベル3」と「レベル4」

時間推移のイメージ 災害発生 2時間～0時間前 数時間～3時間前 半日～数時間前 数日～1日前	レベル5 特別警報 ・すでに安全に避難ができず、命が危険な状況 ・今いる場所よりも安全な場所へ直ちに移動するなど、命を守る行動を
	レベル4 危険警報 ・危険な場所から全員避難する ※台風等で暴風が予想される場合は、暴風が吹き始める前に避難を完了
	レベル3 警報 ・避難に時間がかかる 高齢者等は危険な場所から避難する ・高齢者等以外の人にも必要に応じて避難の準備や自主避難
	レベル2 注意報 ・ハザードマップ等で災害のリスクを再確認する ・自治体から発表される避難情報の把握手段を再確認する
	レベル1 早期注意情報 ・災害への心構えを高める ・気象情報を確認する



風水害への備え

住まいの周囲の危険を確認

近年、大雨の回数が増加する傾向にあり、災害の危険性が高くなっています。ハザードマップなどで自宅やその周辺の危険な場所を確認しましょう。

長与町防災
ハザードマップ



警報などが出たら

このあとどうなる？ をチェックしましょう

警報等の情報が発表された際には、災害の危険度をリアルタイムで表示する「キキクル」や、今後の危険度の推移を示した「時系列情報」(明日までの警報等の見通し)などを気象庁ホームページで確認してください。



キキクル 🔍

▼キキクル画像イメージ 10分ごとに更新される



▼時系列情報(明日までの警報等の見通し)

全国の時系列情報 (明日までの警報等の見通し)												
2023年02月17日 17時00分発表												
	17日					18日					備考・関連する現象	
	18-21	21-24	00-03	03-06	06-09	09-12	12-15	15-18	18-21	21-24		
1時間最大雨量 (mm)	100	100	50	50	30	30	10	10	10	10		
2.4時間最大雨量 (mm)	100											
大雨												
土砂災害												
浸水	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3		
風速	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2	0.2		

警報発令時の公共施設の利用について

「レベル3警報」以上の防災気象情報が発令された際、**発令期間中はすべての公共施設が利用できません。**あらかじめご了承ください。




公共施設の利用停止に関する情報は防災行政無線による町内放送および町ホームページよりお知らせしています。



防災情報の確認方法を知っておきましょう!







☎ 地域安全課消防防災係
☎ 095-801-5782

～防災情報を入力して、事前の防災に役立てよう～

①	フリーダイヤル	<p>☎ 0800-200-3312 (無料)</p> <p>上記番号にお電話いただきますと、最新の町内放送の内容が確認できます。</p>	
②	登録制メール	<p>町内放送(防災行政無線)の内容がメールで配信されます。二次元コードにアクセスし、登録をお願いします。</p> <div style="display: flex; align-items: center;">  <div style="margin-left: 20px;"> <p>登録方法</p> <ol style="list-style-type: none"> ①迷惑メール防止機能をご利用の場合は「mobile@mobile.nagayo.jp」からのメールを受信できるように設定してください ②「サービスを始めてみる」を押し、空メールを送信 ③メールが届いたら、記載されているURLにアクセス ④配信希望情報を選択後「広域地域から選ぶ」を選択 ⑤登録完了! </div> </div>	
③	SNS	<div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;"> <div style="text-align: center;">  <p>LINE 公式アカウント 長与町【公式】 ナガヨ ミックン</p>  </div> <div style="text-align: center;">  <p>X公式アカウント 長与町公式 (ナガヨ ミックン)</p>  </div> <div style="text-align: center;">  <p>Yahoo! 防災速報</p>  </div> </div> <div style="border: 1px solid green; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p>公式LINEから防災気象情報など確認しやすくなっておりますので、ぜひご活用ください!</p> <p>使い方 「リッチメニュー」→「防災」をタップ</p>  <ul style="list-style-type: none"> ● 災害情報確認 → 防災気象情報や現在の気象情報を表示 ● 各種ハザードマップ → 長与町防災ハザードマップを表示 ● 避難所情報 → 開設中の避難所と、混雑具合を表示 ● 通報システム → 災害時などに異常が発生した場合に町に報告できるもの 災害時に何か異常を発見されましたら、通報をお願いします  </div>	
④	ホームページ	<p>「長与町 防災」で検索すると、長与町防災サイトにアクセスできます。避難所や防災に関することなど、さまざまな情報を掲載しています。ハザードマップなども、確認することができます。</p> 	
⑤	テレビ	<p>大雨や台風が近づいてきたら、テレビを付けてみましょう。リモコンの「dボタン」を押すと、最新の気象情報や避難情報、他市町の状況など、リアルタイムで情報を得ることができます。</p> 	

関係機関のホームページを利用した 情報取得方法

大雨警報や暴風警報が発表されているとき、インターネットを利用して、河川の水位や雨雲レーダー、台風の進路などの情報を得ることができます。

ホームページ名	二次元コード	どんなサイト?
気象庁 ホームページ 		気象情報と言えば気象庁ホームページ 雨雲レーダーや警報級が発表される可能性など、ありとあらゆる情報が掲載されています。 「キキクル」では、危険な地域を視覚的に確認でき、土砂災害や浸水害、洪水害の危険度の高まりを5段階の色分けで確認できます。
川の防災情報 		国土交通省が提供している河川情報サイト 地点登録をしておく、いつでも長与川の水位や長与ダム貯水位がわかります。河川のライブカメラで実際の川の様子を確認することもできます。
長崎県防災 ポータル 		長崎県が提供している総合防災サイト 県内で発表されている緊急情報や、長崎県に関係のある各地の被害情報、避難所の開設(混雑)状況をリアルタイムで確認できます。その他、防災に関わるさまざまな情報を掲載しています。

※ホームページ名を検索することでもサイトにアクセスできます。

避難先は「指定避難所」 だけではありません!

避難は「難」を「避ける」ことです。安全な場所にいる人まで避難をする必要はありません。避難する場合は指定された避難場所や安全な知人・友人宅に避難する「立ち退き避難」が基本ですが、今いる建物内で安全確保をする「在宅避難」も有効的です。

⚠️「立ち退き避難」をするなら…

- 指定された避難場所への立ち退き避難
避難所の開設状況については、防災無線や町ホームページなどをご確認ください。
※ペットと避難を検討する場合は避難前に必ず役場へご連絡ください。
- 安全な親戚・知人宅への立ち退き避難
普段から親戚や知人と連絡を取り合い、災害時に避難することを相談しておきましょう。
- 安全なホテルや旅館への立ち退き避難
避難が目的でも通常の宿泊料などが必要です。事前に予約や確認をしましょう。



⚠️「在宅避難」のすすめ

「在宅避難」は災害時、自宅に倒壊や焼損、浸水、流出等の危険性がない場合にそのまま自宅で生活を送る方法です。避難所は自宅で避難生活を送れない場合に行く場所で、自宅が安全であれば無理に避難所に行く必要はありません。日ごろから飲料水や食料、生活必需品などを備蓄し、避難所に行かなくても済むような対策を心がけましょう。

注) 土砂災害の危険がある区域は「立ち退き避難」が原則となります。

